



私たちの街をもっと好きになる情報紙

すみだノート

2023
冬
12.09

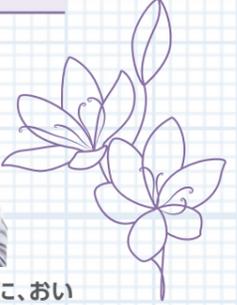


特集「特別な日をすみだで…」

唐鎌考寛(たかひろ)さま



一期一会の出合いを大切に、おいしい食べ物や長く使い続けられるお洋服にはこだわりも。



週に数回、マイボトルを持参して通ってます



住所: 墨田区京島2-10-9
営業時間: 火・水・金・土 8:30~17:30
(商品が無くなり次第終了、不定休あり)

生活圏内で過ごす、最高の休日

就職を機に、墨田区へ越してきて早10年。何かと忙しい日々を送り、休日あまり外に出かけることはないのだそう。それでも「自宅周辺が充実している、それなりに楽しめます」と唐鎌さん。たまたま歩いていた時に見つけた場所が、いつしかお気に入りのお店になって、気分を上げたら、自然と足がそこへ向かう。親しくなった店主との会話に花を咲かせて、自分へのご褒美を手に入れたら、家に着くまでの道中も「特別な帰り道」になるんです。



あんずのタルトレットとアッサムの紅茶

仕事の打ち合わせが上手くいった日に立ち寄りたい



住所: 墨田区東向島2-24-14
営業時間: 平日11:30~14:00、17:00~24:00
土祝12:00~23:00 日12:00~22:00
https://www.instagram.com/theallday_

THE ALL DAY

お子さま連れや呑めない人でも楽しめるビアバー。クラフトビールや自家製アイスクリームに、自家製ソーセージをつかったホットドッグもおすすめ。



大葉とみょうがの自家製ソーセージにチリピーズのトッピング付きホットドッグ

<大切なものを託せる場所>
ウィヴァネストペンギン ~洋服のお直しカフェ~

お気に入りの服はずっとここで直して使いたい

住所: 墨田区京島3-48-3 営業時間: 12:00~18:00 定休日: 火曜、水曜
https://www.instagram.com/w.n.penguin/

仕事の栄養剤としていつも豆を購入します
<気分を変えたい時には>
自家焙煎珈琲専門店
Cafe'Sucre' (カフェシュクレ)

住所: 墨田区東向島2-31-20 営業時間: 10:00~19:00(無休)
HP: https://cafe-sucre.com

イベント時はよく伺っています

NOT FLOWER

長居できる花屋をコンセプトに、作家の展示会やライブなどのイベントも開催される。



住所: 墨田区京島2-5-7 営業時間: 11:00~17:00(不定休)
https://www.instagram.com/notflower_

特別な日をすみだで...

クリスマスにお正月、バレンタインなど特別な行事が続く冬の季節。つい心が浮き立って、いつもより贅沢な時間に浸りたい気分。今号は、すみだで過ごす「特別な日」を、まちの方々にご紹介いただきました。思い出のお店、毎年訪れる場所、誰かを誘いたくなるスポットなどをお届けします。読者の皆さまへ、来年もすみだノートを何卒よろしくお願いたします。

クリエイティブな仲間たちと過ごす空間で

ものづくりのまち・すみだで技術力を持った人たちと、協働しながら地域を盛り上げていきたい。その思いを実現すべく、建築設計事務所内を改修してはじめたのが、レンタルスペース&シェアオフィス。コロナ禍で外出制限のあった時期でも、屋上からの見晴らしと、仲間とここで過ごした時間が「特別な思い出だった」と、塚原さんご夫妻は振り返ります。信行さん曰く、「墨田区はNYのブルックリンのようなまち」。事務所内のイベントスペースは、「地元の職人さんや、地域の人たちにどんどんつかって頂きたい」と理彩さん。だれもが利用できる空間で、クリエイティブな社交場を目指して、二人の夢が広がります。



夫: 塚原信行さま 妻: 塚原理彩さま

一級建築士の信行さんと、デザイナーの理彩さんの仕事場の隣には、知り合いの別会社が入居中。仕事後は共同スペースでお酒を呑んだり、スポーツ観戦を楽しむ仲だとか。

そよ風ひろば(隅田公園)



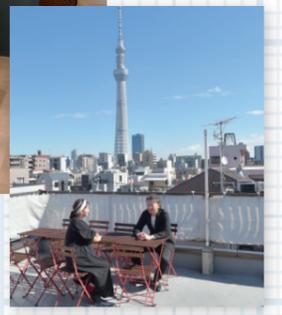
住所: 墨田区向島1-3

桜の時期には建築士仲間と一緒に花見をします

studio ai architects (スタジオ エーアイ アーキテツツ)



スカイツリーの見える屋上の景色が気に入って、この物件を借りました



住所: 墨田区東駒形2-2-6 田中ビル3・4F
https://www.instagram.com/studioaiarchitects/

事務所内のレンタルスペース兼シェアオフィスは、独立を目指す建築士をはじめ、地域を盛り上げたいフリーターにもオススメ。貴重な建築資料も豊富。



毎年お正月には必ずお参りに行きます!

牛嶋神社

塚原夫婦が墨田区でオフィスを立ち上げたのが丑年。牛嶋神社に参拝した際、丑年限定の撫牛の置物を購入。現在もオフィスの片隅で二人を温かく見守っています。

住所: 墨田区向島1-4-5

<仲間を誘って行くな>

もつ焼 稲垣 本所吾妻橋本店

高校生の頃からよく行ってきました。建物のつくりも変わって、面白い(信行)

住所: 墨田区東駒形3-25-4
営業時間: 17:00~23:00
定休日: 不定休 ※電話予約は5名以上から承ります。

積水ハウスの高層向け賃貸住宅 GRAND MAST 墨田文花

積水ハウスのサービス付き高齢者向け住宅 GRAND MAST 墨田文花

積水ハウス不動産東京株式会社 1020-815-823

東京東信用金庫 夢を夢で終わらせない信用金庫

母：高田智実さま 娘：高田菜乃芭（なのは）さま

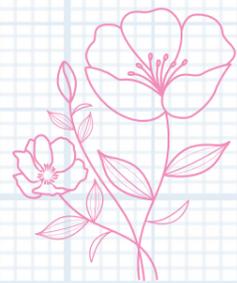


親子共通の話題は、大好きな「推し」ことダンス&ボーカルグループの話。休日は一緒にライブに行ったりグッズを買いに出かけたりするのさそう。

Café&Bar ポピー

なのはさんの好物はミートスパゲッティ。サイフォンで抽出したオリジナルブレンドのコーヒーや、自家製トマトソースを使ったナポリタンも人気。

住所：墨田区本所1-31-5 営業時間：毎週土曜のみ 12:00~16:00(カフェタイム)、18:30~22:30(パーティタイム)



下町の喫茶ポピーの思い出

本所一丁目で40年近く営業を続けてきた、昔ながらの喫茶店ポピー。先代のお母さまから高田さん夫婦がお店を引き継ぎ、現在は週一日のみ開店。メニューを一新するにあたり、毎回試作の味見をしてきたのが、娘のなのはさん。受験の年には、塾の合間に友人とポピーに戻り、束の間の休息がてら夜ごはん。息抜きの場所でもあり、時には常連客と言葉を交わすことも。夜のパーティタイムは「一人でも気軽に立ち寄れるように」という思いから、新たに始めた試み。地元民に長年親しまれてきたお店の雰囲気は今も変わらず、高田さん親子にとっても、お客さんにとっても「特別な場所」になりました。



最近ポピーのジェノベーゼにもハマってます!



親子で来たのは久々、周りの風景も大分変わりました

<特別な夜をクラフトビールの聖地で>

麦酒倶楽部ポパイ

高田さん夫婦お気に入りのビアパブ。活気あふれる店内では、常時70種類以上のクラフトビールを樽で提供する。

住所：墨田区両国2-18-7 定休日：日曜 営業時間：月~金 15:00~23:30 (Food L.o)22:30 (Drink L.o)23:00 土・祝 14:00~23:30 (Food L.o)22:30 (Drink L.o)23:00

<お祝い事のある日には>

川勇

運動会の帰りなどに、ご家族で通っていたのがうなぎの川勇。うなぎのほか、肝焼きや焼き鳥もオススメ。



住所：墨田区石原3-30-9 TEL: 03-3622-5592 定休日：水曜、日曜 営業時間：11:00~13:30、16:30~19:30(売り切れ次第終了)

特別な日をすみだで...

田光葉奈（はな）さま 友人：大内彩由（あゆ）さま



鳥正 京島店

下町人情キラキラ橋商店街は「母親にお使いを頼まれてよく来ます」とはなさん。行きつけの鳥正には約50種類のお惣菜が並び、とり皮の焼き鳥や鶏もも焼きもオススメ。



住所：墨田区京島3-21-7 営業時間：11:00~19:30 定休日：日曜

大好きな「ご当地キャラクター」と一緒にまち歩き

墨田区のローカルヒーロー・下町人情剣士スミダグーのアテンドをはじめ、作詞家としても活躍のはなさん。これまでに、すみだのまちの「ご当地キャラクター」テーマソングを手がけたことも。ご当地キャラクターに会いに行く時間は、いつも以上に「特別な日」。舞台鑑賞にライブ撮影と、普段からアクティブに動き回る日々だからこそ、幼なじみを誘って、たまには地元をぶらりおさんぽ。お洒落なショップを見て回ってから、近所の商店街で食べ歩き。見慣れた場所でも、友達と過ごすうちに新たな景色と出合えるかも。



どのポーズも可愛いすぎる♡

みんなでおさんぽ、ありがトーショコラ☆です!

すみだにはご当地キャラクターがたくさんいるので、どんどん推していきたい

<特別な贈りものを探すなら>

お店の雰囲気が出て、なんでも欲しくなる!



商品にこだわりが感じられて、特別な時に身に付けたい



香るアロマピアス [ALMA(アルマ)]

コトモノミチ at TOKYO

全国各地の職人や工場の技術を活かした作品を販売。運営会社セメントプロデュースデザインと墨田区の企業がともに商品開発した雑貨も取り扱う。

住所：墨田区業平4-7-1 1F 営業時間：12:00~19:00 定休日：火曜、水曜 公式サイト：https://coto-mono-michi.jp

じゅっけんカッパのコタロウ（墨田区のご当地キャラクター）

北十間川のほとりに住む小学2年生のカッパ。メガネの魔法で中2の姿にも変身。「だす!」の語尾が特徴。「カッパのコタロウ音頭」は、はなさんが作詞を担当しています。

コタロウのX: https://twitter.com/kappa_kotarou



住所：墨田区本所2-2-19

墨田区立若宮公園

なのはさんが幼い頃に親子で過ごした思い出の場所。高校生になった現在も、地元の友人と遊ぶ時はこの公園で。

Love time cafe COFFEE & WINE. 2009年12月よりスカイツリーから約634歩の場所で営業してるよ!

SORA STUDIO OSHIAGE TOKYO SKY TREE. 大人も子どもも夢中になれる習い事新規生徒さま募集中

ライブカフェスクール. 「楽器演奏をもっと身近に楽しめる」をコンセプトに、ストリートピアノの発想から生まれた演奏も楽しめるカフェです。

FIREWORLD. 目を楽しませ、心を癒し、身体を暖める。北欧・北米の薪ストーブ専門店

身体と眠りのQ&A. 睡眠時間が短いと早死にする? 楽眠整体

1977年の創業以来46年間 安心・安全をご提供 ALC 株式会社アルク

ONとOFF

大企業で働くママは、地域の笑顔を描る写真家だった

今回取材したのは、大手企業の人事部に勤める花田友歌さん。おだやかで優しい雰囲気の子のママです。墨田区に引っ越してきて約10年。まちのあたたかな空気に魅了され、家族と共に業平に住んでいます。

平日は人事部で、制度や仕組みづくりをしているバリバリのキャリアウーマン。社員の意見と、会社の意見を調整する仕事は、会社全体を見渡すことができ、その深みにやりがいを感じているとのこと。

そんな花田さんですが、実は写真家としての一面も持っています。15年前にはじめて購入した一眼レフカメラで撮った沖縄の写真が小さな賞をとり、カメラへの情熱に火が付きました。

お子さまの誕生を機に、我が子の成長を写真に収めることに夢中になり、育休中にはカメラスクールに通い、技術を磨いてきました。なんと、その経験を活かし、企業の仕事を続けるかわら、出張カメラマンとして開業。

すみだの風景をバックに家族写真を撮ることで、地域の家族や子どもたちの笑顔を写真に残せることが、大きな喜びなのだそう。



さらに、花田さんの写真への探求心は止まらず、京都芸術大学の通信教育課程で学ぶことを決意し、昨年卒業されました。

芸術大学卒業を機に出張カメラマンだけでなく、「地域の笑顔を描る写真家としての活動も開始。個展を開催するなど、現在は表現としてのカメラに情熱を傾けています。」

花田さんの作品は、これからも多くの人々に感動を与え続けることでしょう。

文：稲葉 一弘

チヒロちゃん 海坊主のいる銭湯

デラシネ書館 藤岡真衣

「また海坊主の仕業か。これじゃあ仕事にならねえ」

「まったく。動弁してくれねえかな」

海が荒れると、船乗りたちは口々にぼやきます。海坊主はその声を、海の中で聞いていました。

「あら、大きなお客さんねえ」

番台のおばさんは、海坊主の顔を見上げます。

「海の匂いを洗い流しにきました。私はこれから誰にも迷惑をかけず、町で暮らすことに決めたのです」

海坊主はそう言いつつ、まっすぐに浴室へと向かいます。海坊主がザボンと湯船に飛び込む音が聞こえました。

お風呂からあがった海坊主は、おばさんに興奮した様子でたずねます。

「あの絵は何ですか？誰が描いたのですか？」

「ああ、富士山の絵ね。銭湯絵師さんが描いたのよ」

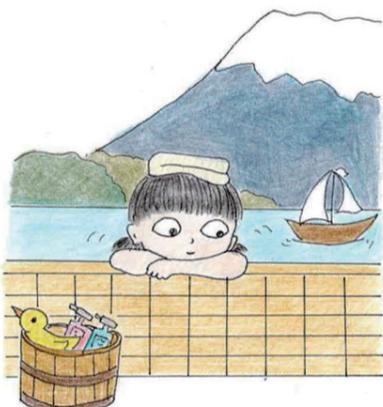
おばさんがこたえます。

「素晴らしい。海から眺めた山々を思い出します。」

海坊主の目に、薄っすらと涙が浮かびます。



京島 電気湯



毎週金曜日は、海坊主が番台に立つ日です。海坊主は湯船に、海の香りの入浴剤を入れます。

チヒロちゃんが、船のおもちゃや魚のおもちゃを持って、銭湯へやってきました。湯船におもちゃを浮かべて遊ぶ、チヒロちゃんの楽しそうな声を聞きながら、海坊主は海での暮らしを思い出していました。

デラシネ書館

読み物の制作、執筆を行いながら流離っています。制作物は、墨田区京島で月に一回開催される「デラシネ書館放浪記」で販売しています。開店日時については、HPでご確認ください。
<https://dera-cine.tumblr.com>

場所：〒131-0046 墨田区京島3丁目18-3 Cghg内、グリーンスタジオ



健康レシピ
がね
(鹿児島県の郷土料理)

【材料】
さつまいも---200グラム
塩-----小さじ1/2
小麦粉-----50グラム
卵-----1個

【作り方】
①さつまいもを大きめの千切りにする。②塩をまぶし、しばらく水分がでるまでおく(5~6分)。※写真1
③そこへ、小麦粉、卵を入れてざっくり混ぜる。※写真2
④固まりを油で揚げる。※写真3

調理のポイント 塩をふり、水分を出して、さつまいもの甘さを引き出す。カミみたいな形から「がね」というらしいです。



すみだノート Webサイトにも掲載しています

レシピ監修：後藤由里
子どもたちのクッキング教室「まじかるれっすんやさいいおうち曳舟教室」を主催。全寮制の学校給食、インターナショナルスクールの子供たちを育て、自然食カフェ、野菜を食べるカフェを13年間経営。

すみだのペットちゃん大募集!

「すみだノート」に出演してくれる、ペットちゃんを大募集! 写真(2・3枚)と文章(300字程度)でペットへの愛や感謝を形にしてみませんか? 詳しくは応募フォームへ!

文：飼いのNKさん

ルルちゃん
今回のペットちゃん
2019年6月30日
大手ペットショップのホームページに、黒くて綺麗な顔立ちの子が載っていました。最寄りの店舗からテレビ電話で他店舗の子が見られるというので早速行ってつないでもらったら「カワイイ!」そうなると思物に会いたいと思うのが人情ですが、子犬を移動させるのは負担になるので、飼い主になることが確定してからじゃないとこちらの店舗には連れて来れないとのこと。悩んでいるうちに他の家の子になってしまっても...。思い切ったその場で飼うことを決めました。

そうしてウチにやって来たルルは、最初体が弱くて心配しましたが、その後スルスルと育ち今では4歳になり、ますます可愛くなっています。コロナで外に出られない日々が続く世の中が閉塞感に包まれていた時期もルルは我が家を癒してくれました。これからも家族として幸せな日々を送っていきたく思います。

2022 パングランプリ東京【健康パン部門】
優勝
おからと麹のパン

2023 パングランプリ東京
準グランプリ
×ロンパン部門

下町人情キラキラ橋商店街の
おいしいパン屋
Bakery chow chow
ペーカリーチャウチャウ

131-0046 東京都墨田区京島3-21-7
TEL/03-6657-2065
営業時間/10:00~18:00
定休日/火・水

スタッフ募集

- 業務内容:パンの販売・接客、および製造
- 時給1100円~
- 勤務時間営業日5日間(月、木、金、土、日)

詳細・ご応募はこちら

1000REN & おでんスタンドキッチンメンバー **大募集!**

詳細は下記電話番号にて直接お問合せください。
〒131-0046 東京都墨田区京島3-18-19
TEL03-6876-6972

時給 1,150~1,700円
週3から要相談
土日勤務歓迎
待遇・福利厚生 他充実

酒食は、もんじゃ。
元気なファンが集まれば
元気が君に微笑んだ

初代
東京もんじゃあすく

〒130-0004 東京都墨田区本所2-6-8

Sumi Time
すみだの暮らしを楽しむ

すみだで遊ぶ・学ぶ

ワークショップとまち歩き

ウェブサイトオープン。

Sumida no cafe

～墨田カフェ探訪～

墨田区のおしゃれなカフェや老舗喫茶店など、美味しいドリンクやスイーツをいただきながら至福のひとときを過ごせるカフェをご紹介します。



セットメニュー「丸ごとトマトサラダ」もイチオン

パンケーキ&生パスタ マチヤス

創業より約100年続く果物屋のマチヤスが、3年前にカフェとしてリニューアルオープン。

メインの生パスタは常時10種類のメニューがあり、ぷりぷりの海老とクリームソースがたっぷり麺に絡んだ「海老とほうれん草のクリームパスタ」や、「うに風味のトマトクリームパスタ」が人気。先代が始めたこだわりのパンケーキは、「まずはバターのみで味わってから、お好みに黒蜜と合わせて楽しんでみてください」と店主の町山さん。

店内では、果物屋の頃から続く手づくりの生フルーツシャーベットも販売中。冬限定のフレーバーは柿と洋梨。

東京都墨田区京島3-20-1
TEL: 03-3611-3531
営業時間: 11:00~15:00(L.O.14:30)
定休日: 火曜

Instagram: https://www.instagram.com/machiyasu_com/

※新型コロナウイルスの感染拡大防止により、営業日時、メニューを変更する場合がございます。お出かけの際は、SNSをご確認ください。



NEW 新店情報 お菓子の森 十一屋がリニューアルオープン!

本所二丁目の駄菓子店「お菓子の森 十一屋(じゅういちや)」がリニューアル、その隣にもんじゃ焼き屋「初代東京もんじゃらすK」がオープンしました。

詳しい記事はコチラ▶



東京都墨田区本所2-6-8
営業時間: 17:00~22:00(L.O.21:00)
土・日・祝12:00~22:00(L.O.21:00)
定休日: 原則火曜(変更する場合があります)
年末年始、もちろん営業しております!
<https://monjarousk.com/>



お店の前でジャンボ鶴田のポーズを取る、格闘技を愛してやまない店主の神野誠也さん



十一屋の店主は、神野さんのお父様

すみだの思い出

すみだの思い出を語っていただきました

どこか別の場所へ行っても、ふるさとは墨田です

「名前が気になって来ました。」という方もちらほら。何のお店?と不思議な名前ですが、ガラスに関する本の資料館です。墨田区創業のガラス工場で集めた本を沢山の方に見ていただきたいと、墨田区役所すぐ近くに2011年12月開館。3M運動小さな博物館認定。職人手作りガラスの魅力を伝えるため、販売やガラス彫り体験も開催。

私、工場関係者の身内ですが、実は育ったのは千葉。最初は知り合いもいなくて、孤独でした。近所の革職人さんに声をかけてもらい、ご友人

を紹介してもらい、友人から友人へ、どんどん墨田の輪の中へ。つかず離れず、ほどよい距離感でゆるく、みんながつながっている心地よさ。そんなみなさんに助けてもらいながら、お店も続けて来られました。墨田で出会った人と結婚し、先日、牛嶋神社で神前式も。いまではすっかり墨田の人になったかな。



ちいさな硝子の本の博物館館長 村松 栄理

「すみだノート会員」になりませんか?

「すみだノート」は地域の方々と共に良質な情報を発信していく媒体を目指しています。媒体の趣旨に同意していただき、共に地域の活性化を目指す、企業・商店さまのサポートを募っています。ぜひ、ご参加お願い申し上げます。

すみだノートはサポート会員のご協力により発行しています

- プレミアムプラン/会費:月額11,000円(税込)
フリーペーパー広告枠 年5枠広告掲載
ホームページ「トップページオスメお店紹介」
「お店情報(特別版)」 「リンクバナー」設置
取材記事 最優先掲載
- スタンダードプラン/会費:月額2,750円(税込)
フリーペーパー広告枠 年1枠広告掲載
ホームページ「お店情報(特別版)」 「リンクバナー」設置
取材記事 優先掲載
- ライトプラン/会費:月額1,100円(税込)
ホームページ「お店情報(特別版)」 「リンクバナー」設置
取材記事 優先掲載 ※全て年間契約となります。
- フリーペーパー広告掲載費(1ページ3枠)
1枠 69mm×60mm 33,000円(税込) ※単発での掲載も歓迎いたします。

●発行・制作: SUNNY PASTEL 合同会社
●〒131-0046 東京都墨田区京島3-18-3
TEL: 03-4360-3547
E-mail: info@sumida-note.com

